

vol.13
『山・本・晋・也・さん・の・釣・り』
勤続年数 12年 技術部

社員の横顔

会社に入った年(12年前)、友人に誘われて釣りを始めました。最初は付き合い程度に行く感じでしたが、釣れた時の喜び、狙った獲物が釣れる楽しさを知り、今では週末や休みの日は夜中から釣りに出かける程はまってしまいました。

釣りの中でも私がやっているのは、ルアーやジグなど疑似餌を使って行う釣りです。よく会社でも「あんなじつと待つだけの事、良く出来るな」と言われますが、いえいえ、この釣りはめちゃめちゃ動きますし、一種のスポーツです。

浜坂にある本社は、海まで車で5分の所にあります。何よりハマチやブリ、ヒラマサなどの青物からアオリイカ、根魚など魚種が多彩で、季節によってターゲットが異なりオールシーズン釣りが出来ます。

釣りをする者にとってはホントいいとこです浜坂は。

浜坂での釣りの際は是非私にお尋ねください。

社長の独り言
かずやんの
Wonder Land!

『縁を結ぶ』

神在月の出雲大社を参拝しました。稻佐の浜の神迎神事を見たいという家人の願いがきっかけです。随分前から休みを調整し、ホテルを手配。実際にスムーズに事が運びます。ところが出発前にある人に話したところ、「え?」と怪訝な表情です。そこで俄かに不安を覚え、調べ直せば、既にそれは2週間近く前に終わっています。どうも年によって日が

変わらしく、(ちなみに一昨年が11/21、去年が11/9、今年は11/27です。)知ったところで後の祭りであり、まさか縁結びの神社の件で家内と揉める訳にも行かず、怒りの納め先がありません。そこで神在月の参拝にこそ意味があるとして決行。結果は清々しいお参りに大満足でした。拝殿では男女の良縁祈願よりも関東からの商売の縁結び祈願が圧倒的に多いのに驚きました。そして新しい年も佳い商いのご縁を結びたいと心より祈った次第です。

日々 50代になり、憧れの白秋の時を迎えるが、自觉も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

2017

この土地だからこそ、この言葉
私の好きな浜坂ことは

【第14回】
「だけえー」「だらあー」
CGグループ 堀江央記

私は、23年前に住み慣れた新温泉町諸寄から同町内の浜坂へ越してきました。毎日、諸寄の方言について小学生の息子に、学校の友達は「だけえー」を使ってると聞いたところ、「うん、よく使う。」とのこと。「だらあー」は「それは使わない。」と言っていました。「だけえー」は「~だから」、「だらあー」は「~でしょう」と説明すれば理解いただけるでしょうか。以前は仕事柄いろんなところに行き、いろんな方言を聞きましたが、方言は愛嬌と温かみがあってとてもおもしろいです。その人にも興味が湧き、すぐ親しくなれます。私も昔の方言は知りませんが、言葉が標準化されていく時代であっても、腰することなく方言を使いたいと思います。

1日のスタート!
朝ごはん食べた?

6 食目 総務部 副主任 山本 珠実

「グッスリ、パッチリ、モグモグ大作戦」中学1年生の娘が通っている学校の取り組みです。その中の「モグモグ」では、朝食を4品以上食べることになっています。ねらいは、集中力の継続、免疫力を高める、そして感染予防です。主食+主菜+副菜+汁物を意識して作っています。「朝からこんなに食べるの~?」と声が聞こえそうですが、新体操をしている娘の体型管理のため、夕食を少量に抑えているので、朝食でこれぐらいの量はペロリと平らげます。そして欠かせないのが黒酢です。健康・ダイエット・美肌効果があると聞き、毎朝飲んでいます。飲み始めて4ヶ月、特に変化はありませんが、これからに大きく期待します。

My Best BGM
~私の登場曲~
STYグループ 田邊 華子

RADは中学生の頃からずっと大好きなバンドで、当時はMDプレイヤーでよく聴いていました。中でもこの「セブテンバーさん」という曲は、自分が9月生まれということもあり、特に思い入れのある曲です。優しいメロディーで、ギターの音も心地よくて、聴いていて穏やかな気持ちになれるところが好きでした。毎年9月になると聴きたくなる曲です。

「セブテンバーさん」 RADWIMPS

編集後記

明けましておめでとうございます。凛とした朝の空気に新しい年を迎えた清々しさを感じます。今年は酉年ですね。体いっぱい翼を広げて世界に大きく羽ばたきたいものです。そして幸せをトリ(酉)込む、そんな年にしたいですね。今年もどうぞよろしくお願いします。

なんダツイヤ!?

What is this?

JICO 冬号 Winter 2017



2017

新年あけましておめでとうございます

この写真は、兵庫県新温泉町諸寄(もろよせ)・為世永(いよなが)神社の船絵馬です。諸寄湊は江戸時代から北前船の風待ち港として栄え、為世永神社は船主や廻船問屋など廻漕業に携わる人々の崇敬神社でもありました。この船絵馬は、諸寄村の瀬戸屋吉三郎が万延二年(1861年)正月に奉納したもので、大坂の船絵馬師「吉本善京」が描いたものです。

力強い日の出と、順風満帆で出港する様子が描かれています。また水主(かこ)たちは皆前方を見ており、船の行く手に何か期待以上のものがあるような、そんなことを思わせる構図になっています。正月らしい縁起の良い図柄です。船主たちは航海の安全と商売繁昌を願ったのです。

2017年は酉年。大鷦の如く、大きく翼を広げて世界の空を羽ばたきたいものです。2018年は弊社創立60周年を迎えます。原点に立ち返りあらゆることにチャレンジし、白い帆にいっぱい風をはらみ、大海原を悠々と航海してまいりたいと社員一同決意を新たにしております。本年も昨年以上に温かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



なんダツイヤ!?

What is this?

JICO 展示会 REPORT

2016.10.29・30 音のサロン&カンファレンス



10月29日(土)・30日(日)富士ソフトアキバプラザにおいて開催された「音のサロン&カンファレンス」(日本オーディオ協会主催)に弊社も出展しました。会場には多くのお客様が訪れ、neo SAS/s(サファイアカンチレバー)やneo SAS/R(ルビーカンチレバー)など聴き比べを行っていただきました。この他、MCカートリッジ「白らべ」、波動スピーカー「檜」、レコード収納家具「ART」を展示し、新しいアナログスタイルを提案しました。

2016年は新レコード針neoSASシリーズ、JICO初のMCカートリッジ「白らべ」の開発にともない、試聴会及び展示会に参加してお客様のご意見を直接お聞きすることができました。また、弊社として初めてレコード針以外の製品を展示会に展出しました。

2016.11.30-12.2 中小企業 新ものづくり・新サービス展



11月30日(水)～12月2日(金)「中小企業 新ものづくり・新サービス展」が東京ビッグサイト東7・8ホールで開催され、弊社は、ダイヤモンドの研磨技術の向上を目指し試作した測定子のダイヤモンド研磨製品、熱伝導材の新技術を紹介しました。また、5,000ctの工業用ダイヤモンドを使用した「ダイヤモンドの枯山水」(手づくり)も展示しました。庭石に見立てたのは、弊社の製品各種です。多くの皆さんにご来場いただき有意義な展示会となりました。

知的資産経営 報告書2016 研究発表

11月19日(土)に行われた「JICO社員研修会2016」で「知的資産経営報告書2016」研究成果の発表がありました。昨年11月に第3次知的資産経営報告書作成プロジェクトチームを発足。急速な人口減少とデフレ環境の中にあって、「弊社らしさ」「自分らしさ」を徹底的に追求し、それに磨きをかけることが最も重要と発表がありました。また、2022年3月期までの事業展開が示され、5年間この計画と実態との検証を深めていくこととしています。作成にあたっては、中小企業診断士・青木宏人先生に終始ご指導いただきました。プロジェクトメンバーは、リーダー山本晋也(技術部主任)、國谷諭司(購買課主任)、森貴裕(CG副主任)、片山知美(総務部)、中村ちあき(CLE)。



JICO社員研修会 2016



11月19日(土)新温泉町内の佳泉郷「井づや」で「JICO社員研修会2016」を開催しました。この研修会は毎年行っているもので、今回は、社員表彰「JICO三賞」の表彰と「知的資産経営報告書2016」の発表を行いました。研修会を通じて自分の立場や役割を再認識するよい機会となりました。

JICO社内表彰



JICO三賞表彰

11月19日(土)「JICO社員研修会2016」の会場において「2016年JICO三賞」の表彰を行いました。「この表彰は2年に一度、縫い針にちなんで「金の針賞」「銀の糸賞」「慈光賞」を贈呈するものです。

営業 本部の お仕事日記

Vol.14 営業本部営業課／川崎温喜

営業が継続する、日々のできごと。

日進月歩

私が入社してから、まもなく半年が経とうとしています。
最近では、いくつかのお得意先様を担当させていただき社外の方々とも関わることが多く、勉強の毎日です。
一重に知識だけでなく、お客様のためにいつ誰に何をどのように営業するか、常に考えさせられます。
皆様には迷惑おかけするかもしれませんがあざやかに歩み続け、頼りがいのある営業マンになります!

日本精機の川崎です!
営業マンとして頑張ります!

合格 ISO 更新・継続審査を受けました

11月10日(木)・11日(金)の2日間、BSIジャパン株式会社によるISO14001(環境マネジメントシステム)の継続審査を受け、引き続き認証されました。弊社は今後ともISOシステムを有効に活用した事業運営を図っていくこととしています。審査にあたっていただきましたBSIグループジャパン株式会社認定主任審査員・中尾敏明先生に審査を終えてのご意見を伺いました。

BSIグループジャパン株式会社 認定主任審査員 中尾 敏明 先生
独自の工夫や技術を伺うことができました。従業員一人一人が技能の幅を広げる努力だけでなく、匠の域に向けて頑張っていました。このようなISOの仕組を利用した取組が貴社の事業の発展へ貢献することを期待しています。

うわさのJICO

外から見たJICOを語ってもらいました!

有限会社デジログ工房 代表取締役 山田 宣章 様 (展示会コンサルタント)

JICOさんのメイドインジャパンの心意気を感じました

仲川社長とは展示会でご出展の際に初めて知り合いました。小職の仕事柄展示会場に滞在していることが多く、貴重なお時間を東京国際フォーラムまで来て頂きました。初めてお会いした感想は、とても素直な方でこちらの意見も取入れて頂きたくても素晴らしいブースが完成しました。ブースのデザインをする上では色々な制限がある中どうすれば一番効果があるブースが出来るか悩むのですが、今回は素敵なお仕事をさせてもらいました。

Welcome! ニューフェイス

JICOに入社した新人さんをご紹介!

早く仕事を覚えて会社に貢献できるよう頑張ります。

寺谷 智佳
(てらたに ちか)
▶入社日:平成28年11月21日
(トライアル入社)
▶年齢:24才
▶所属:研修中
▶趣味:読書